

平成 28 年 6 月 28 日

各 位

会社名 シダックス株式会社  
 代表者名 代表取締役会長兼社長 志太 勤一  
 (JASDAQ コード番号 4837)  
 問合せ先 常務取締役 管理本部長 兼 IR 担当  
 若狭 正幸  
 (TEL. 03-5784-8909)

(訂正・数値データ訂正あり)  
 「平成 28 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成 28 年 5 月 20 日に発表いたしました「平成 28 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」について一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおり訂正いたします。また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。なお、訂正箇所には下線を付しております。

1. 訂正理由

平成 28 年 3 月期決算短信発表後の有価証券報告書の作成過程におきまして、連結キャッシュ・フロー計算書及び連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)の一部に訂正が生じたので、提出済みの決算短信を訂正いたします。

2. 訂正箇所

◆サマリー情報

1. 平成28年3月期の連結業績(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(訂正前)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
28年3月期	<u>378</u>	1,400	<u>△1,769</u>	10,362
27年3月期	5,774	493	△7,274	10,371

(訂正後)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
28年3月期	<u>469</u>	1,400	<u>△1,860</u>	10,362
27年3月期	5,774	493	△7,274	10,371

◆添付資料 7 ページ

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(2) 財政状態に関する分析

② キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、378百万円の資金増加（前連結会計年度は5,774百万円の資金増加）となりました。これは主に、税金等調整前当期純損失が3,341百万円計上されたほか、賞与引当金の減少額が897百万円、関係会社株式売却益が780百万円、投資有価証券売却益が704百万円、未払消費税の減少額が1,719百万円及び法人税等の支払額が1,387百万円あった一方、減価償却費が5,148百万円、減損損失が2,475百万円、厚生年金基金解散損失引当金の増加額が925百万円、持分法による投資損失が212百万円及び未払金の増加額が333百万円あったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、1,400百万円の資金増加（前連結会計年度は493百万円の資金増加）となりました。これは主に、定期預金及び拘束性預金の預入による支出が410百万円、有形固定資産の取得による支出が1,228百万円及び資産除去債務の履行による支出が243百万円あった一方、定期預金及び拘束性預金の払戻による収入が637百万円、投資有価証券の売却による収入が861百万円、連結範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入が1,199百万円及び保険積立金の払戻による収入が411百万円あったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、1,769百万円の資金減少（前連結会計年度は7,274百万円の資金減少）となりました。これは主に、長期借入れによる収入が16,000百万円及びセール・アンド・割賦バックによる収入が790百万円あった一方、リース債務の返済による支出が2,491百万円、長期借入金の返済による支出が14,326百万円、社債の償還による支出が760百万円、配当金の支払額が585百万円及び割賦債務の返済による支出が396百万円あったことによります。

(訂正後)

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、469百万円の資金増加（前連結会計年度は5,774百万円の資金増加）となりました。これは主に、税金等調整前当期純損失が3,341百万円計上されたほか、賞与引当金の減少額が897百万円、関係会社株式売却益が780百万円、投資有価証券売却益が704百万円、未払消費税の減少額が1,719百万円及び法人税等の支払額が1,387百万円あった一方、減価償却費が5,148百万円、減損損失が2,475百万円、厚生年金基金解散損失引当金の増加額が925百万円、持分法による投資損失が212百万円及び未収入金の減少額が305百万円あったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、1,400百万円の資金増加（前連結会計年度は493百万円の資金増加）となりました。これは主に、定期預金及び拘束性預金の預入による支出が410百万円、有形固定資産の取得による支出が1,228百万円及び資産除去債務の履行による支出が243百万円あった一方、定期預金及び拘束性預金の払戻による収入が637百万円、投資有価証券の売却による収入が861百万円、連結範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入が653百万円、過年度子会社株式売却代金の回収による収入が546百万円及び保険積立金の払戻による収入が411百万円あったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、1,860百万円の資金減少（前連結会計年度は7,274百万円の資金減少）となりました。これは主に、長期借入れによる収入が16,000百万円及びセール・アンド・割賦バックによる収入が699百万円あった一方、リース債務の返済による支出が2,491百万円、長期借入金の返済による支出が14,326百万円、社債の償還による支出が760百万円、配当金の支払額が585百万円及び割賦債務の返済による支出が396百万円あったことによります。

◆添付資料 8ページ

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(2) 財政状態に関する分析

② キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期
自己資本比率 (%)	24.9	28.3	15.4
時価ベースの自己資本比率 (%)	19.3	22.8	26.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	591.4	656.3	<u>9,758.3</u>
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	7.0	6.3	<u>0.4</u>

(訂正後)

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期
自己資本比率 (%)	24.9	28.3	15.4
時価ベースの自己資本比率 (%)	19.3	22.8	26.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	591.4	656.3	<u>7,904.1</u>
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	7.0	6.3	<u>0.5</u>

## ◆添付資料 18 ページ

## 4. 連結財務諸表

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
(省略)		
未収入金の増減額 (△は増加)	△455	△97
仕入債務の増減額 (△は減少)	△362	84
未払消費税等の増減額 (△は減少)	1,329	△1,719
未払金の増減額 (△は減少)	△96	333
未払費用の増減額 (△は減少)	174	△296
その他	889	754
小計	8,058	2,547
利息及び配当金の受取額	46	45
利息の支払額	△914	△875
退店補償金の受取額	372	48
和解金の支払額	△32	—
法人税等の支払額	△1,757	△1,387
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,774	378

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
(省略)		
未収入金の増減額 (△は増加)	△455	305
仕入債務の増減額 (△は減少)	△362	84
未払消費税等の増減額 (△は減少)	1,329	△1,719
未払金の増減額 (△は減少)	△96	21
未払費用の増減額 (△は減少)	174	△296
その他	889	754
小計	8,058	2,638
利息及び配当金の受取額	46	45
利息の支払額	△914	△875
退店補償金の受取額	372	48
和解金の支払額	△32	—
法人税等の支払額	△1,757	△1,387
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,774	469

## 4. 連結財務諸表

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
(省略)		
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	3,673	1,199
貸付けによる支出	△8	△104
貸付金の回収による収入	240	84
敷金及び保証金の差入による支出	△50	△39
敷金及び保証金の回収による収入	550	275
保険積立金の払戻による収入	—	411
その他	△262	△107
投資活動によるキャッシュ・フロー	493	1,400
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,000	2,000
短期借入金の返済による支出	△2,000	△2,000
割賦債務の返済による支出	△351	△396
セール・アンド・割賦バックによる収入	—	790
リース債務の返済による支出	△2,318	△2,491
長期借入れによる収入	8,480	16,000
長期借入金の返済による支出	△11,662	△14,326
社債の償還による支出	△760	△760
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△585	△585
非支配株主への配当金の支払額	△75	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,274	△1,769
現金及び現金同等物に係る換算差額	566	△19
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△439	△8
現金及び現金同等物の期首残高	10,810	10,371
現金及び現金同等物の期末残高	10,371	10,362

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
(省略)		
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	3,673	653
過年度子会社株式売却代金の回収による収入	—	546
貸付けによる支出	△8	△104
貸付金の回収による収入	240	84
敷金及び保証金の差入による支出	△50	△39
敷金及び保証金の回収による収入	550	275
保険積立金の払戻による収入	—	411
その他	△262	△107
投資活動によるキャッシュ・フロー	493	1,400
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,000	2,000
短期借入金の返済による支出	△2,000	△2,000
割賦債務の返済による支出	△351	△396
セール・アンド・割賦バックによる収入	—	699
リース債務の返済による支出	△2,318	△2,491
長期借入れによる収入	8,480	16,000
長期借入金の返済による支出	△11,662	△14,326
社債の償還による支出	△760	△760
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△585	△585
非支配株主への配当金の支払額	△75	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,274	△1,860
現金及び現金同等物に係る換算差額	566	△19
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△439	△8
現金及び現金同等物の期首残高	10,810	10,371
現金及び現金同等物の期末残高	10,371	10,362

◆添付資料 22～23 ページ

4. 連結財務諸表

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

(訂正前)

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント							その他 (注)	合計
	エスロジ ックス事 業	コントラ クトフー ドサービ ス事業	メディカ ルフード サービス 事業	レストラ ンカラオ ケ事業	コンビニ エンス中 食事業	トータル アウトソ ーシング 事業	計		
(省略)									
セグメント資産	11,397	4,460	6,121	16,764	1,589	13,112	53,445	14,010	67,456
(省略)									

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	74,063	53,445
「その他」の区分の資産	16,651	14,010
その他の調整額	△20,283	△16,705
全社資産	21,907	23,628
連結財務諸表の資産合計	92,338	74,379

(訂正後)

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント							その他 (注)	合計
	エスロジ ックス事 業	コントラ クトフー ドサービ ス事業	メディカ ルフード サービス 事業	レストラ ンカラオ ケ事業	コンビニ エンス中 食事業	トータル アウトソ ーシング 事業	計		
(省略)									
セグメント資産	11,397	4,457	6,121	16,773	1,589	13,056	53,396	15,214	68,610
(省略)									

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	74,063	53,396
「その他」の区分の資産	16,651	15,214
その他の調整額	△20,283	△16,705
全社資産	21,907	22,474
連結財務諸表の資産合計	92,338	74,379

以 上